

# 東輝中便り

第2号



2021.5.14  
広報委員会発行

## 「新しい年度を迎えて」

教頭 川口 雅彦

緑が美しくなり、気候としても過ごしやすい、清々しい季節となりました。保護者の皆様、自治会をはじめとする校区の関係機関の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日頃は何かと本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス禍で色々な制限がありました。生徒たちは「新しい生活様式」のもと工夫を凝らした新しい経験を積むことで、これまでにない多くのことを学ぶことができたように思います。

さて、今年度も覚悟はしていますが、今年度も新型コロナウイルス感染症対策を講じながらのスタートとなりました。まだまだ世界中が感染症の対応策に翻弄されています。ここまでの状況を誰も予想できなかったことですが、その一方でこの状況は私たちに「予測できない時代を生きている」ということを改めて認識させてくれたように思います。私たちがこれから生きていく未来は、全く予測できない事態が急速に変化する技術革新とグローバル化の中で進んでいく、その時に一人の人間としてその直面する課題や問題にどのように向き合っていくのか、これが問われています。そのために、これからの未来を生きていく生徒たちには自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、よりよい人生を切り開いていく

力が求められています。小学校では昨年度から始まりましたが、いよいよ中学校でも今年度から生徒自身による「主体的・対話的で深い学び」という理念を掲げた新学習指導要領がスタートします。また、一人一台のタブレット端末による「GIGAスクール構想」も同様にスタートします。

「学習指導要領」とは学校の様々な教育活動を進めるうえでの計画書である「教育課程」を作成する「基」となるものです。おおよそ10年ごとに改訂されています。新しい学習指導要領では生徒たちが「何を学ぶか」ということだけでなく、学んだことを生かして「何ができるようになるか」ということを重視していきます。「学んだことを活用して考える場面」や「自分の学びの様子を自覚して、自分で学びを振り返る場面」を積極的に取り入れ、生徒たちの学びをより確かなものになるように努めていくというものです。これまでの「教師が何を教えるか」だけでなく、常に学習する側の生徒たちの視点に立つことがこれまで以上に求められるようになります。

また、大きな変化として文部科学省が掲げている「GIGAスクール構想」は、コロナ禍において「学びを止めない」という考えのもと、予定を大きく前倒しされました。GIGAスクールの構想の目的はタブレットなどのICTを「ツール(道具・手段)」として活用することで「教員の一斉指導の学び」に加

え、協働での意見整理、発表や話し合いなどで活用したり、一人ひとりの習熟度に応じた個別学習やドリル学習(授業・家庭学習)など、様々な学習形態で応用できます。



予測が難しいこれからの社会を生かすためにコンピュータの活用は不可欠だと言われています。タブレット端末は鉛筆や消しゴムと同様に学習場面では不可欠になっていくと思います。ただ、コンピュータはあくまでも「ツール」に過ぎず、便利ではありませんがそのような道具を使うのはあくまでも「人」だということです。「人」としてどのようにその「道具」を使っていくかが大切になっていくと思います。

コロナ禍で先が見通せない中、学校教育も大きく変わろうとしています。そのような中、本校がこれまで培ってきた学習成果や卒業生や保護者の方々から受け継いだ東輝中の伝統を生かしながら、新しい活動や取り組み、またタブレット端末を使った新しい学習を進めることで生徒たちの心を耕し、予測が難しい社会を力強く生き抜いていく力を育てていきたいと考えています。

## 「初志貫徹」

1年生学年主任 瀬野 光照

校門では「おはようございます」「さようなら」。授業では「お願いします」「ありがとうございます」。休み時間はみなさんの楽しそうな声、部活動では積極的に活動している姿、これらが学校を活性化させています。昨今の頃は新型コロナウイルス感染症の影響で休校でした。昨年とは違い活気のあ

り、2年生は東輝中生の柱となり、3年生は東輝中生の顔となり「頑張るぞ」という気持ちが伝わってきます。その気持ちを常に大切にしてください。

さて、みなさんには「社会に出て活躍できる人」自らの志を実現できる人」になってほしいと思います。そのために「目標」をしっかりと掲げてください。目標を掲げると次の効果があります。①学習や部活動に対する意識モチベーションがあがる。②日常の生活習慣が向上する。③自分自身に自信が付き前向きな思考になる。④行動力が身に付く。⑤時間を大切に、時間を有効に使うことができる。⑥具体的に将来へのビジョンが持てる。⑦生活に安定感が出る。このような効果があると思います。

小さなことからこつこつ積み重ねていける人になってください。そして中学校生活は多くのかけがえのない仲間と出会う時期でもあります。仲間と協力し、共に学び、共に笑い、共に泣き、時にはぶつかり合うことでみなさんの人間性は磨かれます。日本だけでなく世界は新型コロナウイルス感染症の影響で非常に困難な生活を強いられていますが、苦しい時にいっしょに頑張るのが仲間です。「社会的距離(Social Distancing)」という物理的な人との距離を縮めることはまだ先のこととなりますが、班やクラス、学年、学校全体の日常生活を通して心の距離は縮められます。お互いに思いやりの心と支え合う心を持ち、社会的距離があっても温かい心を共有していきましょう。

最後にになりましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症は収まる気配はありません。「いつでも、どこでも、誰でも」感染する可能性があります。自分ができることをやり、自分の命、周りの命を大切にしましょう。この新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために自らの命を懸けて医療と患者への献身をいただいている医療従事者をはじめとする関係者の皆様、それぞれの生活の中でこの感染症の拡大防止のために奮闘しておられる保

護者の皆様に感謝いたします。この大変な時間を一部の地域や人ではなく、世界が、皆が共有していることは、きつと先々の力になると信じます。思いやりの力、支え合う力を大切に。きつと明るい未来がやってくる。

## 「ミニコンサート開催」

吹奏楽部のミニコンサートが「日常練習の公開」として保護者をお招きして開催され、第一



部はパートごとのアンサンブル、第二部は全体合奏で、会場と一体感となって盛り上がりました。夏のコンクールに向けて、限られた時間の中、練習を重ねていきます。応援よろしくお願ひします。

## 主な予定

日	曜	主な予定
5/1	土	
5/2	日	
5/3	月	憲法記念日
5/4	火	みどりの日
5/5	水	こどもの日
5/6	木	内科検診(3年5・6組)
5/7	金	心電図検査 1年生デリバリー弁当試食会
5/8	土	
5/9	日	
5/10	月	
5/11	火	
5/12	水	
5/13	木	
5/14	金	
5/15	土	
5/16	日	定期テスト前 部活動停止
5/17	月	50分×6(分散下校) 定期テスト前 部活動停止
5/18	火	1年生歯科検診 テスト前質問教室① 定期テスト前 部活動停止
5/19	水	45分×6(分散下校)
5/20	木	テスト前質問教室① 定期テスト前 部活動停止
5/21	金	定期テスト① 1日目
5/22	土	定期テスト前 部活動停止
5/23	日	定期テスト前 部活動停止
5/24	月	定期テスト① 2日目 リーダー研修会
5/25	火	
5/26	水	45分×6(分散下校)
5/27	木	内科検診(1年1・2組) 全国学力状況調査(国・数・質問紙)
5/28	金	内科検診(1年3・4組) 英語検定
5/29	土	
5/30	日	
5/31	月	生徒総会 教育実習開始(6月11日まで)